

第5回 徳島市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 会議結果

1 とき 令和2年4月21日（火）15時00分から15時20分

2 ところ 徳島市役所8階 庁議室

3 出席者 市長、危機管理局長、各部局長及び理事など計19人

4 協議概要

■ 危機管理局長からの状況報告

市内で新型コロナウイルス感染症患者1人が発生したことについて説明。

（患者情報は、次のとおり。）

管轄の保健所において、濃厚接触者の疫学調査を実施中。

- ・ 徳島保健所管内（徳島市在住）の30代男性

3月中旬から3週間程度仕事で神奈川県を訪れ、4月3日に自家用車で神奈川県から徳島市へ。4月13日から体調不良を自覚し、4月20日に症状が改善しないため、本人から帰国者・接触者相談センターに相談があり、保健製薬環境センターによる検査の結果、陽性と判明。

■ 各部局から次のとおり説明し、庁内で情報共有

- ・ 市有施設等の使用制限の状況について報告。
- ・ 遼寧省丹東市からのマスク寄贈を受け、本市のマスク保有数が一定数となったことから、妊産婦等に対してマスクの配付を実施。

■ 市長から次のとおり指示

業務中の3密を回避する方法として、在宅勤務等について再検討すること。

また、市民間及び市民と職員間の飛沫感染防止策をとること。

今回の対応で重点配置する必要がある部署については、今回閉鎖する施設の職員や中止となった事業の担当職員などの労力を充てるなど、部内の応援体制を視野に入れること。なお、国の特定定額給付金事業への対応については全庁で協力体制をとること。

予算措置を伴うものは、5月臨時議会で提案できるよう早急に対応すること。特に早急な対応が必要な施策については既決予算の組替え、または予備費で対応すること。

また、市民に向けて、現在の状況や本市の対応について積極的に広報し、感染者に対する誹謗中傷等が広がらないよう気を付けるとともに、職員一人一人が感染しないように責任ある行動をとること。

5 開催状況

